

登録コード	HM103800	開講年度	2026				
授業題目	病理組織学特別研究				担当教員	奥山 隆平 他	
英文授業名	Research Thesis in Pathology				副担当	大谷 真紀・立石 文子	
単位数	10	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	備考	博士課程3年次	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇄				(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野初, 2025HM医学分野初, 2024HM医学分野初, 2023HM医学分野初						
	【専攻】医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力 ⇄				疾病の病因、病態にせまる病理学研究において課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力		
(2)詳細 /Detailed information	疾病の病因、病態にせまる病理学研究に従事し、目的の設定から論文作成にいたる研究活動を経験して、研究者としての基礎を形成する。						
(3)授業の概要 /Overview of course	様々な疾病の病因、病態や病変形成に関わる様々な要因を明らかにするための病理学的研究に関して、研究の実践、指導を行い、研究結果についての論文作成指導を行う。						
(4)授業計画 /Course plan	個別の研究テーマを設定して、指導教官とともに研究を遂行する。 細胞培養や分子生物学の手法を用いて、様々な免疫病態を示す慢性活動性EBウイルス感染症でのウイルス遺伝子の機能解析に関する研究指導を行う。						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	研究内容に関する学会発表の状況と学位論文の作成を総合的に評価する。						
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト ・教材・参考 書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	特になし。						
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	適宜。						
(8)授業の形式 /Course format	個別研究指導。						